

# 令和3年度 茨城県グローバル人材育成プログラム

茨城県では、高い倫理観と地域医療への使命感を持った若手医師を海外の医療現場へ派遣することにより、国際感覚・高度な技術を習得した優秀な人材を育成し、地域医療水準の高度化を図るものとします。

## 若手医師 海外派遣

### ■ 研修内容

海外の医療機関において臨床研修または医学研究を行うことを目的とするもの。※ 派遣修了後に、茨城県の医療の発展に資するものであること。

### ■ 募集人員 3名程度

### ■ 派遣期間

1か月以上2年以内

### ■ 対象者

- ・国内/海外の医療機関等に勤務する日本の医師免許取得後概ね10年程度の医師
- ・派遣先において研修を行うに必要とされる英語等の語学力を有する者
- ・研修終了後3年間は茨城県内の医療機関等で確実に勤務に従事できる者  
※ 毎年度、勤務先確認の照会を実施予定
- ・令和3年度(2021年度)の審査会で派遣決定され、令和6年3月15日までに研修の修了ができる者

### ■ 派遣費用

海外研修のための経費として以下の費用を支給します。不足分は自己負担です。

- 渡航費(実費(最大30万円))
- 研修・滞在費(日額1万円)

ただし、渡航費及び研修・滞在費の合計額は350万円を上限とします(事業に要した経費の1,000円未満の単位は切り捨て)。応募状況により補助金額が変更になる場合があります。

### ■ 申請方法

必要書類を筑波大学附属病院国際医療センターに提出して下さい。

\* 提出書類は、国際医療センターウェブサイトより入手ください。

(<http://www.hosp.tsukuba.ac.jp/imc/dispatch/02.html>)

**提出締切 令和3年7月30日(金) 必着**



### ■ 研修生の決定

筑波大学附属病院若手医師等派遣審査委員会と茨城県地域医療支援センターにおいて申請書などの書類審査及び面接の上、海外研修生を決定します。

詳細についてのお問い合わせ・申請窓口

筑波大学附属病院国際医療センター TEL 029-853-3575